



昭和大学薬学部の教育と研究についての情報です。

発行責任者 山元俊憲  
昭和大学薬学部  
東京都品川区旗の台1-5-8  
電話：03-3784-8000 (代)

THE FOUNDING SPIRIT 建学の精神

至誠一貫

昭和大学は、薬学部のほか、医学部、歯学部、保健医療学部からなる日本で唯一の本格的医系総合大学です。本学の建学の精神「至誠一貫」は、真心を持って患者さんに尽くすことを意味します。薬学部では、患者さん中心の医療を実践するヒューマニズムあふれる薬学専門家の養成を目指します。

表題の「薬と学ぶ」は、薬についての知識を学習するだけでなく、その知識を持ちながら、薬についてのプロフェッショナルという専門性を生かしてチーム医療の中で患者さんに対応する能力を学ぶという意味を表現したものです。

E D U C A T I O N 教育

6年制の薬学部では、4年次までに基礎薬学科目、医療系基礎薬学科目、医療薬学科目を修得します。4年次の後半には実務実習に参加するために十分な知識、技能、態度を有しているかを確認するOSCEとCBTの共用試験を受けます。この試験に合格すれば、長期実務実習として合計5ヶ月間以上の病院実習と薬局実習を行うことになります。昭和大学では、5年次において12週間の病院実習と11週間の薬局実習を行います。

実務実習 ～ 薬局編 ～

町の調剤薬局で実習



調剤薬局では、各大学の薬学生を受け入れ、調剤や服薬指導など薬局薬剤師に必要な業務の教育・指導を行います。

白衣授与式



平成22年度 白衣授与式の様子

昭和大学では実務実習に先立ち、5年生に対し学生一人ひとりにお揃いの白衣が授与されます。実習に臨むモチベーションも高まります。



大丈夫かな～？  
薬剤師って、  
いろいろなことを  
考えているんだ・・・。

はい！

指導薬剤師：実際に患者さんに薬の説明をしてみよう。  
薬の副作用、効果、用法・用量、相互作用、アレルギー・・・を考えてね。

薬のことでわからないことがあったら何でも聞いてくださいね。お大事に！

安心して薬を飲めるよ。ありがとう！

処方箋  
くすり  
患者さんの目を見て・・・

まめ知識  
クスリとリスク  
化学物質である「クスリ」は、病気を治す作用と同時に身体に悪影響を及ぼす「リスク」を併せ持っています。薬剤師には、このクスリのリスクを上手にコントロールすることが求められます。

調剤・・・薬は正確に量らないと・・・

調剤薬局の実習では調剤技術だけでなく、患者さんとのコミュニケーションを学ぶことができました。



稲垣愛美 (平成18年湘南白百合学園卒)

研究室探訪

腫瘍細胞生物学教室

<http://www10.showa-u.ac.jp/~pharm/labo/labo9.html>

腫瘍がんの性質をより良く理解して適切な抗がん剤治療を提案できる薬剤師、あるいは論理的な思考に基づいて将来のがん薬物治療に発展的に貢献できる人材の育成に努めています。

柴沼 質子 教授



1981年以降、日本人の死因第1位である「がん」。3人に1人ががんで亡くなる現代、「がん」は国民病といえるでしょう。近年の診断、治療技術の飛躍的な進歩により、臓器によりませんが、早期発見すれば治る「がん」も増えてきました。しかし、問題は既になんが遠く離れた臓器に転移して、時に手遅れになってしまうことがあります。がんを克服するには転移を防ぐ必要があり、そのためにはがん細胞の性質をよく知らなければなりません。

研究室名からもわかるように、当研究室ではがん細胞の性質一般を研究対象としていますが、特にその転移能に焦点を当てた研究を行っています。がん転移は多くのステップからなる複雑な現象であり(図1)、そのほとんどのメカニズムが十分理解されていません。我々は転移するがん細胞の真の特性を理解するために、シャーレ内でがん細胞を培養して増殖能力や運動能力を調べたり、マウスを用いた生体内転移モデル(図2)で転移能への影響を評価し、なぜがん細胞が転移するのか明らかにしようと研究を進めています。

どのようにがんが転移するのかわかってくれば、その防ぐ方法もわかってくるので、研究成果は転移を抑制する手段の開発へと応用できることが期待されます。これら研究を通じて、少しでも多くのがん患者さんを救うことに貢献することを目指すとともに、がんの性質をより良く理解して適切な抗がん剤治療を提案できる薬剤師、あるいは論理的な思考に基づいて将来のがん薬物治療に発展的に貢献できる人材の育成に努めています。

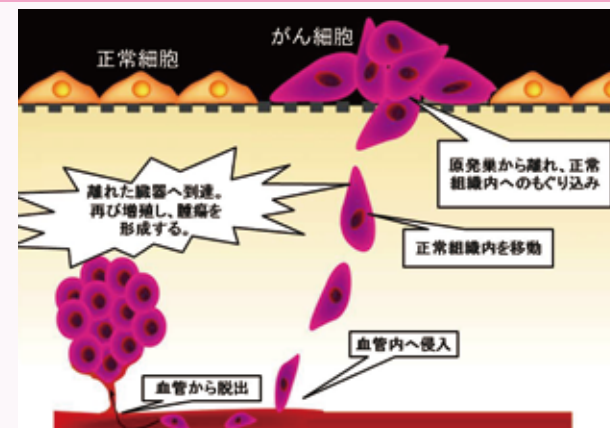


図1.がん転移のメカニズム  
がん細胞は原発巣から離れ、正常な組織の間を通り抜けながら移動する。その後、がん細胞は全身を循環する血管やリンパ管の中に侵入し、遠く離れた臓器に移行して、再び増殖する。これが転移のメカニズムだ。

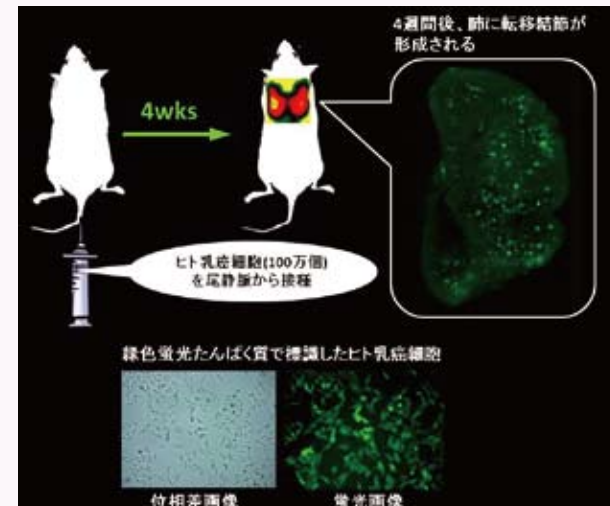


図2.マウスを用いたがん転移実験  
ヒト乳がん細胞をマウス尾静脈から接種すると、4週間後には肺に転移が形成される。あらかじめ、がん細胞を蛍光たんぱく質で標識しておくことで、目印として容易に観察できる。このモデルを使って、がん細胞が血管に侵入したあとの転移過程を調べることができる。

卒業生の声



村上千晴さん H20年卒(平成16年東洋英和女学院卒)  
私は、創薬の世界に興味を持ち薬学部に入りました。しかし、大学で学ぶ中で、創薬や臨床の場だけではなく、公衆衛生など様々な日常生活の中で薬学の知識を活かすことが出来る職業があることを知りました。その中で、公立病院や保健所での仕事を通して地域の住民の人々の生活に直接関わる公務員の仕事に興味を持ちました。現在は、公立の病院で病院薬剤師として勤務しています。病院では、患者さんのために医師や看護師、その他医療従事者と共に業務に当たっています。薬剤師になったからこそ携われる職種であり、とても充実した毎日を送っているので薬学部に進学してよかったと思っています。

I N F O R M A T I O N 情報

なんでだろう?  
Q. 薬の名前ってどうやって決めるんだろう?

この問題の解説は、以下のWEBサイトにあります。  
PCからアクセス <http://nyushi.showa-u.ac.jp/>



昭和大学薬学部 検索 Click!

ご意見、ご質問：昭和大学薬学部入試広報委員会  
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8  
昭和大学薬学部毒物学教室内 担当：沼澤 聡  
numazawa@pharm.showa-u.ac.jp